

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/12/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.11	-0.36
JPY/THB	0.2543	-0.0014
USD/JPY	138.07	-0.56
EUR/THB	36.54	-0.11
EUR/USD	1.0406	0.0076
USD/CNH	7.046	-0.095
SGD/THB	25.79	-0.03
AUD/THB	23.83	0.11
USD/INR	81.43	-0.30
USD Index	105.95	-0.87

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.249	0.047
10Y (THB)	2.726	0.052
5Y (USD)	3.737	-0.187
10Y (USD)	3.605	-0.139

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,746.0	-2.4
WTI (Oil)	80.55	2.35
Copper	8,239.0	201.5

Stock

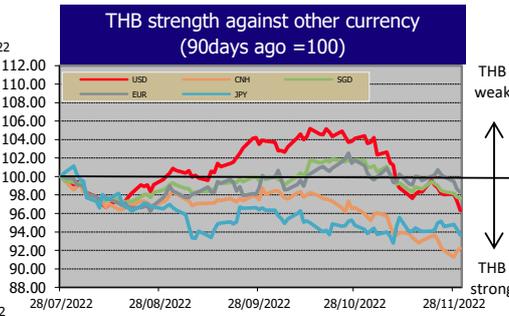
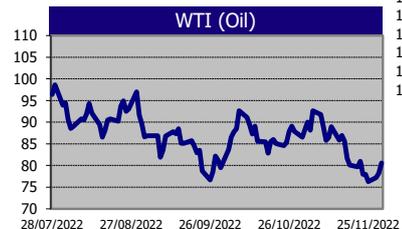
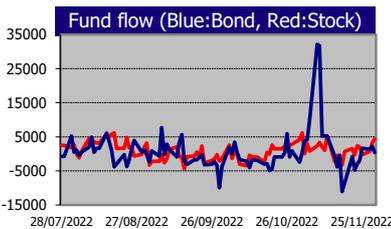
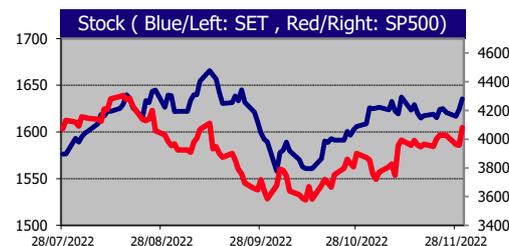
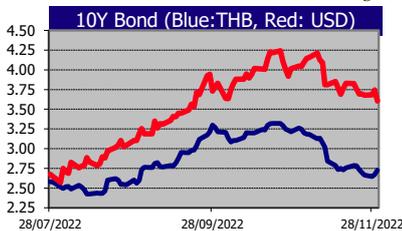
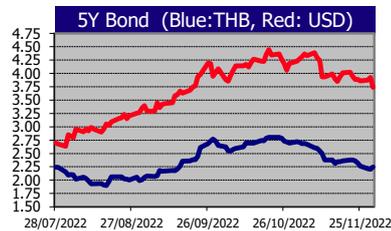
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,635.36	10.97
NIKKEI (JP)	27,968.99	-58.85
DOW (US)	34,589.77	737.24
S&P500 (US)	4,080.11	122.48
SHCOMP (CN)	3,151.34	1.59
DAX(GER)	14,397.04	41.59

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	4,389	1115.3
Bond net flow	334	-1908.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落した。35パーツ台半は付近でスタートしたドルパーツは、バンコク時間14時にタイ中銀による金融政策委員会(MPC)の結果公表を控え、上値の重い推移に。35パーツ台前半付近でMPCの結果公表を迎えると、市場予想通りの0.25%の利上げに加え、声明にて「段階的な金融政策正常化が適切」、「引き締め規模とタイミングを調整する用意がある」といった従来と同様の内容が引き続き表明され、ややパーツ高で反応するも相場を動意付けるには至らず。海外時間にパウエル議長の講演を控える中、35パーツ台前半での推移が継続する展開に。注目された講演では、米国の12月の利上げ減速を示唆する内容となり、米金利が低下するとドル売りが加速。ドルパーツも下落幅を拡大させ、結局35.11レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落した。138円台後半でスタートしたドル円は、海外時間にパウエル議長の講演を控える中、138円台半ばから後半にかけてのレンジ推移が継続。海外時間に入り、米国第3四半期GDP(2次速報値)が市場予想を上回る結果となると、139円台後半まで上昇する場面が見られたが、パウエル議長の講演内容を受けて一時137円台後半まで急落する展開に。ただ、終盤にかけては下げ幅を縮小させ、138.07レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

パウエルFRB議長は昨晚の講演において、早ければ次回12月会合における利上げペースの減速と利上げ到達点が以前の予測よりもいくらか高くなる可能性を改めて示唆しました。概ね予想された通りの発言でしたが、発言後、株式市場は大きく上昇しました。理由はパウエル議長が足元の株高を牽制しなかったこと。市場参加者の一部には、パウエル議長が8月のジャクソンホール会議で行った様な株高牽制発言を繰り返すのではないかと懸念があったため、不安感が払拭された形です。今次利上げ局面の終了が近づいていると感じさせる内容でした。一方、昨日のタイ中銀金融政策決定会合においては、事前予想通り、政策金利1.00%→1.25%への引き上げが全会一致で決定されました。またGDP予測は小幅下方修正(2022年予測3.2%(前回発表3.3%)、2023年予測3.7%(同3.8%)、2024年予測3.9%)、インフレ予測は上方修正(2022年予測6.3%(同6.3%)、2023年予測3.0%(同2.6%)、2024年予測2.1%)されました。声明文でも触れられている通り、タイのインフレ率は既にピークアウトしたと見られていますが、上記の通り、2023年のインフレ予測値は上方修正されており、タイ中銀による段階的な利上げは今後も続くものと予想します。為替は引き続きドル安基調継続を予想します。(池澤)